

【別紙1】対象機器の再起動方法

- ひかり電話対応ホームゲートウェイ対象機器名
機器表面の下部をご覧ください。



(例)



RT-500MI、RT-500KI、RS-500MI
PR-500MI、PR-500KI、RS-500KI
RT-400MI、RT-400KI、RT-400NE
PR-400MI、PR-400KI、PR-400NE
RV-440MI、RV-440KI、RV-440NE
RT-S300SE、RT-S300HI、RT-S300NE
PR-S300SE、PR-S300HI、PR-S300NE
RV-S340SE、RV-S340HI、RV-S340NE

※表示の機器名が対象になります。

■ 再起動方法

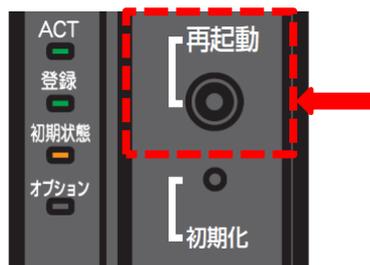
ひかり電話対応ホームゲートウェイの以下の機種は、表面の「再起動」ボタンを押下してください。(図1参照)

- ・PR-500MI、PR-500KI、RT-500MI、RT-500KI、RS-500MI、RS-500KI、
- ・PR-400MI、PR-400KI、PR-400NE、RT-400MI、RT-400KI、RT-400NE、RV-440MI、RV-440KI、RV-440NE

ひかり電話対応ホームゲートウェイの以下の機種は、再起動のため一度電源アダプタの抜き差しを行ってください。(図2参照)

- ・PR-S300SE、PR-S300HI、PR-S300NE、RT-S300SE、RT-S300HI、RT-S300NE、RV-S340SE、RV-S340HI、RV-S340NE

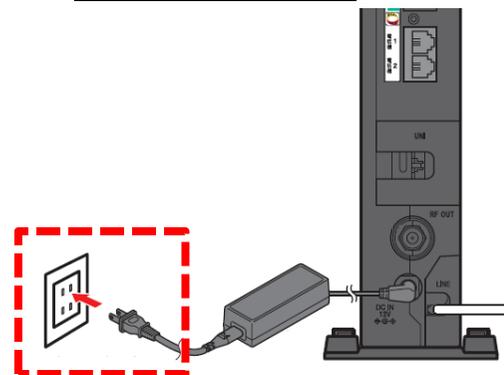
図1 (装置の前面)



(例：RT-500MI)

正しく再起動されると、一旦全ランプが点灯し、その後全ランプが消灯します。その後、正常なランプ状態に戻るまでに数分程度かかります。

図2 (装置の背面)



(例：PR-300SE)